

海洋科学技術センターにおける 深海画像データベースの一般への公開について

海洋科学技術センター（理事長；平野拓也、以下「センター」）では、センターが所有・運用する潜水調査船、無人探査機や海洋調査船などで取得される画像や観測データは、これが国民共有の財産であるとの認識のもと、海洋科学技術の発展及び一般の方々の海洋科学技術に対する理解の増進に寄与することを期待して、逐次、インターネットにより一般の方々へ公開することとしました。

まず今回は、「深海画像データベース」を世界に先がけて公開します。これは、昭和58年度から平成8年7月までに潜水調査船「しんかい6500」「しんかい2000」などの潜航活動において得られた約12万枚の画像（静止画）をデータベース化したものであり、深海底の特異な地形や深海で発見された生物等を海域、調査日等のデータとともに閲覧することができます。このデータベースを国際海洋年である本年、海の記念日（7月20日（月））より、センターのホームページにおいて公開します。公開するデータベースの[表示画面例を別紙](#)に示します。

また、今後も、海洋観測データや深海調査データなどについて準備が出来次第、公開する予定です。

深海画像データベースを利用する



（7月20日よりご利用になれます。）

問い合わせ先； 海洋科学技術センター 情報管理室 土屋、新井、直井
総務部 普及・広報課 杉山
☎(03)5765-7101（東京連絡所）

深海画像データベース表示画面例

